

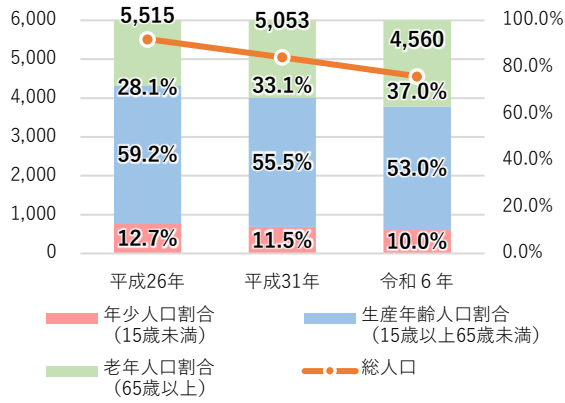
防災都市づくりの取組内容

上野地域

【地域特性】

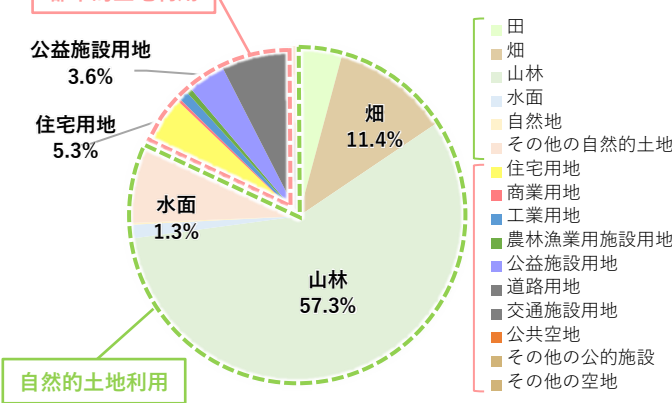
上野地域は、上野中学校の学区を地域とし、まとまりある良好な水田地帯を形成しており、地域全体が市街化調整区域によって構成されています。

【人口動向】



出典：富士宮市住民基本台帳（各年1月1日調査）

【土地利用現況】



出典：平成28年都市計画基礎調査

【避難場所】

避難場所	種別	対応災害		
		地震	洪水	土砂
上野小学校	指定緊急避難場所 (指定避難所を兼ねる)	○	-	-
上野中学校		○	-	-
上野会館	指定緊急避難場所	-	○	○

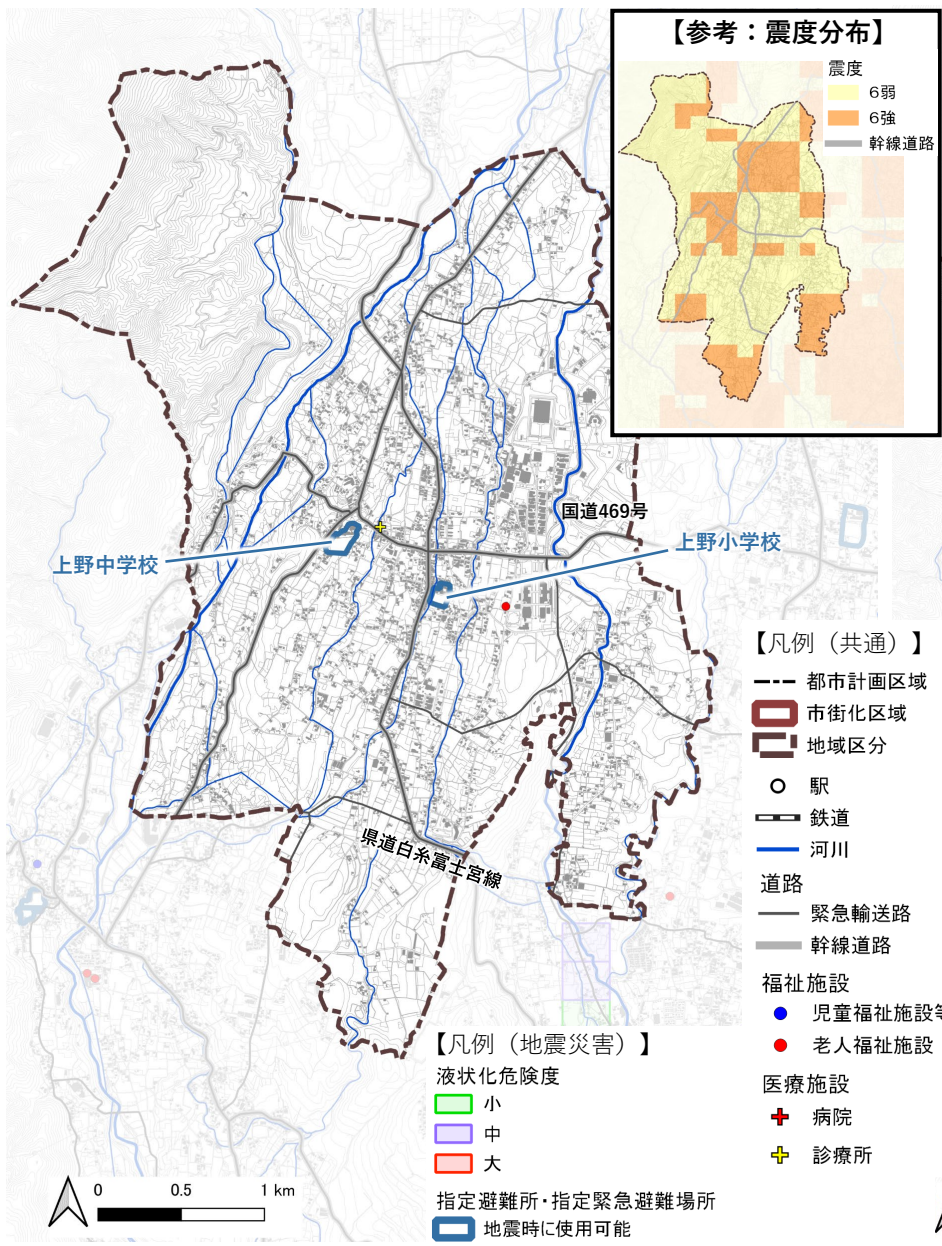
【災害危険性と取組内容】

上野地域は地震災害、水害及び土砂災害による災害危険性があり、地域内には広く建築物が分布しているため、地域全域において建築物の安全性の確保や避難しやすい環境の形成などの取組を推進していきます。

地震災害	ハザードの存在	災害危険性	取組内容
	地域全体的に震度6弱以上で、地域中北部及び南部等の一部に震度6強が分布している。	建物の倒壊・損壊を生じる可能性がある。	・ 空き家の除却の促進 ・ 建築物の耐震性向上、建替え
		火災による建物の焼失被害などを生じる可能性がある。	・ 建築物の不燃化 ・ 空き家の除却の促進
		緊急輸送路の被災などによる道路不通時には、救急・物資輸送・復旧活動などが停滞する可能性がある。	・ 緊急輸送路の整備、橋梁などの耐震性向上 ・ 沿道建築物の耐震性向上、狭あい道路の拡幅 ・ 各人の避難計画の検討
		道路不通により、市民が住宅などに留まり続ける可能性がある。	・ 飲料水・食料などの適切な備蓄
水害	地域北部から南部にかけての芝川周辺一帯に浸水域が分布している。	建物の浸水被害を生じる危険性がある。	・ 避難施設の耐震性の確認・向上
		浸水の状況により、交通やインフラ施設等の被害などを引き起こす可能性がある。	・ 身近な一時避難場所の確保 ・ 避難体制、高齢者などの避難支援
		避難施設が遠い場合には、迅速に避難できない可能性がある。	
土砂災害	地域西部及び東部の一部に警戒区域などが分布している。	土砂災害警戒区域内や周辺では、建物の損壊被害や人的被害が発生する可能性がある。	
		道路が被害を受けた場合、市民が住宅などに留まり続ける可能性がある。	
		避難施設が遠い場合には、迅速に避難できない可能性がある。	

この他、避難場所の快適性向上や地域の防災力向上など、各災害に共通する取組も推進していきます。

■地震災害に関する危険性（上野地域）



■水害・土砂災害に関する危険性（上野地域）

